

臨床解剖学

Clinical Anatomy

教授 秋田 恵一
 准教授 二村 昭元（運動器機能形態学講座）
 講師 山口 久美子（先駆的医療人材育成分野）
 助教 原田 理代, 那須 久代
 鈴木 志郎（運動器機能形態学講座）
 非常勤講師 衣袋 健司, 奥田 逸子, 塚田 幸行, 中澤 正孝, 橋川 薫
 大学院生 関沢 計人, 香川 栄一郎, 江口 純太郎, 堀内 沙矢, 天羽 健太郎,
 上田 祐輔, 多々羅 靖則, 星加 昭太, Baramee Phichaya,
 越智 敦彦, 服部 惣一, 三輪 好, 室生 曜, Suriyut Janyaruk,
 細野 周作, 江石 遥夏, 堤 真大, Wachirawit Sirirat,
 馬上 頌子(4月～), Ming Yan He(4月～),
 Jiamjunyasiri Areeyya(9月～), Nonthasaen Pawaree(～3月),
 Kampang Natnicha(～3月), 田中 基貴(～3月)
 研究生 鈴木 まみ子

(1) 分野概要

当分野は、手術や画像診断等の解剖学的発生学的基盤の形成を通じて臨床医学のサポートを行っています。人体解剖学の教育は全身をあつかうものであるため、領域による扱いの差というものはありません。よって研究においても、全身すべてを対象としております。手術法や技術ということに左右されることなく、古典的ではありますが、人体をありのままに観察することによって見えてくる形態を表現し、示説するということが重要だと考えています。それらの観察結果を臨床医が利用しやすい形に表現することにより、解剖学的な基盤つまりは共通言語のようなものを作り出すことを目指しています。さらには、それらの形態がどのようにして形成されたのかということを考えることも重要だと考えており、実験発生や発生生物学的手法を用いた解析も行っています。

(2) 研究活動

筋や韌帯といった運動器の設計図と末梢神経系ならびに脈管系といった人体に張りめぐらされた複雑な配線図を完成させるべく研究を行い、主として「神経支配による筋の形態学的研究」および「自律神経系を中心とした臨床解剖学的研究」をテーマとして取り組んで來た。

この中で重要視しているのは、臨床的問題点へのアプローチのための解剖学的基盤の形成ということである。臨床的問題点解決のための1つの基盤として、臨床解剖学的研究が求められている。通常、臨床解剖学は Clinical Anatomy の訳であるが、これを我々は Clinically oriented anatomy ととらえている。解剖学的研究として人体構造の理解という観点としても重要であるが、臨床応用を目指すという点で今後発展させていく必要があると考え

ている。

代表的な研究テーマを以下にあげる。

1. 肩関節およびその周囲筋の形態学的解析

肩関節鏡視下手術が一般的になるにつれ、肩関節周囲の詳細な解剖が求められるようになってきた。これに応じて、従来の解剖学的な常識を疑い、手術解剖ならびに機能解剖のためのデータ収集ならびに解析を始めた。これまでの教科書的な記述の多くに先入観による誤記や不十分な調査に基づく誤りがあることがわかつてき、今後、臨床応用できるような情報として整形外科医と共同研究を進めている。

2. 総排泄腔の分化と骨盤出口筋の発生の解析

マウス胚を用いて、総排泄腔が分化し、尿生殖洞ならびに肛門の発生過程を詳細に解析するとともに、骨盤内臓の形成過程に見られる apoptosis の分布を三次元的に解析し、その変化についても解析を行ってきた。また、それらの周囲に発生する筋ならびに神経を追っている。

3. 肛門領域の臨床解剖学的研究

肛門管の構造ならびに構成する平滑筋ならびに骨格筋の配置についての解析を行い、肛門領域の外科臨床のために貢献することをめざす。

4. 婦人科癌手術における術式開発のための臨床解剖学的基盤

広汎子宮全摘術における神経温存術式開発についての解剖学的基盤を形成するため、骨盤内自律神経の分布についてのデータの収集、解析を行っている。

5. 咀嚼筋の神経支配に基づく層構造の解析

咀嚼にかかわる筋群の神経支配を精査することにより、各筋が完全に独立したものではなく、それぞれが移行的な部分をもちながら連続した形態であることがわかつてき、我々は、これらの連続的な形態や筋の層構造の解析および支配神経の分枝パターンについての解析を行ない、咀嚼システムの成り立ちについて検討を行なっている。

(3) 教育活動

医学部医学科の医学導入（1学年）のPBL、人体構造総論（2学年）、人体解剖学（2学年）、呼吸器ブロック（3学年）、消化器ブロック（3学年）、プロジェクトセメスター（4学年）、臨床導入実習（4学年）を担当する。医学科及び歯学科の頭頸部基礎（2学年）、歯学科の頭頸部臨床解剖学（5学年）も担当する。

複雑な人体構造の立体的配置を様々な角度から理解することと医師・研究者として必要となる観察眼を養成することを目標としている。また、問題解決型学習（PBL：Problem-Based Learning）の運営を担当し、自主的な学習と討論、プレゼンテーションを促している。

人体構造総論では人体の成り立ち、とくに系統発生に重点を置き、人体の構造・配置を考える基礎を作る。また、比較解剖学的な見地から、脊椎動物の一般的な basic body plan にも焦点をあてる。人体発生学は、個体発生の視点から各器官の発生およびその立体配置完成のプロセスについて理解する。

解剖学講義では神経、血管などの体内配線図を中心に、諸構造の相互位置関係を血管・神経とのつながりを通じて理解することに重点を置いている。このためには、解剖学実習を通じて、剖出-観察-所見の記録-討論という過程を反復することが望ましいと考え、WebClass を用いて試みている。実習の効果を高めるには事前の講義が重要である。学習を有機的に結びつけるため、講義・実習の中に臨床医学的要素を取り入れている。

臨床実習を開始した高学年の学生に対しては、具体的な診断・治療を理解するうえで必要になる臨床解剖学的な講義をグループ討論形式でおこなっている。

(4) 教育方針

記述解剖学、記述発生学から導かれた形態形成の理論や仮説は、実験発生学によって確かめられ修正が加えられてきました。さらに発生生物学の発展によって、形態形成にかかわる遺伝子やシグナル等が同定され、仮説を現実のものとして確かめられたり、モデルに修正が加えられるようになってきました。しかしこれらの議論の対象となっているモデルにおいて前提となるのは、あくまでも解剖学が完成した揺るぎのないものであるということであります。現実に解剖をし、検討をしていくと、決して解剖学が完結したものではなく、まだまだあいまいなままにされているということがわかつてきます。解剖学とくに肉眼解剖学のように、手技としては非常に古典的なものを用いるものでは、すべてやりつくされ、新しいものなどないように思えるのですが、臨床上で必要とされなかつたために検討が十分になされなかつた部分も多く見られるのです。

(5) 研究業績

[原著]

1. 串田 淑久, 志村 治彦, 藤田 浩二, 宮本 崇, 二村 昭元. 小児上肢骨折における術後鎮痛としての超音波ガイド下腕神経叢ブロックの有用性の検討 日本手外科学会雑誌. 2018.01; 34(4); 641-643
2. 鎌木 秀俊, 志村 治彦, 二村 昭元, 宮本 崇, 藤田 浩二. 小児橈骨遠位骨幹部若木骨折後の再骨折 日本手外科学会雑誌. 2018.01; 34(4); 648-651
3. 佐藤 哲也, 中川 照彦, 鈴木 志郎, 佐々木 研, 八百 陽介, 二村 昭元. 肘関節不安定症に対するソフトアンカーを用いた側副靱帯修復術 日本肘関節学会雑誌. 2018.01; 25(1); S106
4. Hiroyuki Ogawa, Seiichirou Hasegawa, Sachiyuki Tsukada, Masaaki Matsubara. A Pilot Study of Augmented Reality Technology Applied to the Acetabular Cup Placement During Total Hip Arthroplasty. J Arthroplasty. 2018.01; 33(6); 1833-1837
5. 石井 宣一, 藤田 浩二, 宮本 崇, 二村 昭元. 手根管症候群における「痺れ」の病態による分類の試み 日本手外科学会雑誌. 2018.02; 34(5); 840-844
6. 鈴木 志郎, 藤田 浩二, 宮本 崇, 二村 昭元. 掌側月状骨窩骨片を伴う掌側転位型橈骨遠位端骨折に対する Variable Angle LCP Volar Rim Plate の使用経験 日本手外科学会雑誌. 2018.02; 34(5); 740-743
7. 太田 剛, 大沼 円, 鎌木 秀俊, 二村 昭元, 若林 良明, 大川 淳. 橋骨遠位端骨折掌側ロッキングプレートにおける橋骨茎状突起入スクリュー位置の新しい指標と術後整復位との相関の検討 日本手外科学会雑誌. 2018.02; 34(5); 768-770
8. Yano T, Akita K, Yamaguchi K, Sawaizumi M. A Cadaver Study to Assess the Feasibility of a Cross-Nerve Transfer of the Infraorbital Nerve for Patients With Peripheral Infraorbital Nerve Injury. Annals of plastic surgery. 2018.02; 80(2); 141-144
9. 大野 慶子, 木村 百合香, 高橋 正時, 三輪 好, 本庄 需, 西尾 紗子, 岸本 誠司. 胸鎖乳突筋弁を用いて閉鎖した気管食道瘻の1例 日本気管食道科学会会報. 2018.02; 69(1); 33-37
10. 寺村 易予, 野崎 太希, 原 武史, 田崎 篤, 堀内 沙矢, Starkey Jay, 船田 重和, 栗原 泰之, 吉岡 大. 2-PD 法を用いた MR 定量手法による腱板断裂患者の棘上筋の筋断面積と脂肪含有量の至適計測部位の決定 日本磁気共鳴医学雑誌. 2018.02; 38(1); 15-18
11. A Sakata, K Abe, K Mizukoshi, T Gomi, I Okuda. Relationship between the retinacula cutis and sagging facial skin. Skin Res Technol. 2018.02; 24(1); 93-98
12. Nakajima Y, Tokairin Y, Nakajima Y, Kawada K, Nagai K, Yamaguchi K, Akita K, Kawano T. Anatomical study of the left superior mediastinal lymphatics for tracheal branches of left recurrent laryngeal nerve-preserving mediastinoscope-assisted surgery in esophageal cancer. Surgery today. 2018.03; 48(3); 333-337
13. 佐藤 哲也, 中川 照彦, 土屋 正光, 長瀬 寅, 二村 昭元, 鈴木 志郎, 佐々木 研, 大川 淳. リバース型人工関節置換術の適応はどこまで拡大できるか 陳旧性上腕骨近位端骨折に対するリバース型人工肩関節置換術の治療経験 関東整形災害外科学会雑誌. 2018.03; 49(臨増号外); 97
14. Motoki Tanaka, Akimoto Nimura, Norimasa Takahashi, Tomoyuki Mochizuki, Ryuichi Kato, Hiroyuki Sugaya, Keiichi Akita. Location and thickness of delaminated rotator cuff tears: cross-sectional analysis with surgery record review. JSES Open Access. 2018.03; 2(1); 84-90
15. 上田 祐輔, おおえ 賢一, 中村 知寿, 植田 成実, 河村 孟, 和田 孝彦, 飯田 寛和, 岡本 尚史. 関節リウマチ症例に対するセメント人工股関節の成績 日本関節病学会誌. 2018.03; 37(1); 13-19
16. 飯田 勝彦, 酒井 大輔, 高橋 憲正, 菅谷 啓之, 渡海 守人, 大西 和友, 星加 昭太, 濱田 博成, 竹内 康剛. 肩甲骨アライメントの評価法の信頼性 肩前方偏位に着目して JOSKAS. 2018.03; 43(1); 50-51
17. 平田 一真, 加藤 有紀, 白田 智彦, 吉田 明生, 西津 真平, 大内 洋, 山田 慎, 服部 惣一, 徳橋 泰明. ACL 損傷を合併した陳旧性 PCL 脛骨付着部裂離骨折に対し骨片整復術、補強的 PCL 再建および ACL 再建を施行した1例 JOSKAS. 2018.03; 43(1); 188-189

18. Sachiyuki Tsukada, Sadao Niga, Tadahiro Nihei, Shoichiro Imamura, Masayoshi Saito, Jindo Hatanaka. Iliopsoas Disorder in Athletes with Groin Pain: Prevalence in 638 Consecutive Patients Assessed with MRI and Clinical Results in 134 Patients with Signal Intensity Changes in the Iliopsoas. JB JS Open Access. 2018.03; 3(1); e0049
19. Sachiyuki Tsukada, Motohiro Wakui. Continuing versus discontinuing antiplatelet drugs, vasodilators, and/or cerebral ameliorators on perioperative total blood loss in total knee arthroplasty without pneumatic tourniquet. Arthroplast Today. 2018.03; 4(1); 89-93
20. Yugo Miura, Koji Fujita, Akimoto Nimura, Takashi Miyamoto, Yoshiaki Wakabayashi, Atsushi Okawa. Successful Reconstruction of a Traumatic Complete Femoral Nerve Rupture with a Sural Nerve Cable Graft: A Case Report. JBJS Case Connect. 2018.04; 8(2); e24
21. 藤原 鷹, 志村 治彦, 箕木 秀俊, 二村 昭元, 宮本 崇, 藤田 浩二. 臨床室 橋骨遠位端骨折治療後の回旋変形治癒に対して矯正骨切り術を施行した1例 整形外科. 2018.04; 69(4); 347-351
22. Okada R, Muro S, Eguchi K, Yagi K, Nasu H, Yamaguchi K, Miwa K, Akita K. The extended bundle of the tensor veli palatini: Anatomic consideration of the dilating mechanism of the Eustachian tube. Auris, nasus, larynx. 2018.04; 45(2); 265-272
23. Kotaro Yoshida, Osamu Matsui, Shiro Miyayama, Kenji Ibukuro, Norihide Yoneda, Dai Inoue, Kazuto Kozaka, Tetsuya Minami, Wataru Koda, Toshifumi Gabata. Isolated Arteries Originating from the Intrahepatic Arteries: Anatomy, Function, and Importance in Intervention. J Vasc Interv Radiol. 2018.04; 29(4); 531-537.e1
24. 志村 治彦, 佐藤 哲也, 二村 昭元, 藤田 浩二. 経験と考察 骨端線閉鎖前の小児肘関節脱臼は高率に骨折を合併する CTによる検討 整形外科. 2018.05; 69(5); 410-413
25. Nonthasaen P, Nasu H, Kagawa E, Akita K. A morphological comparison of the extraforaminal ligament between the cervical and thoracic regions. Surgical and radiologic anatomy : SRA. 2018.05; 40(5); 571-580
26. 岡本 真穂, 岩 康仁, 室生 曜, 小野 宏晃, 松村 聰, 光法 雄介, 藍原 有弘, 伴 大輔, 落合 高徳, 工藤 篤, 田中 真二, 秋田 恵一, 田邊 稔. 脾頭部癌患者に多発した動脈変位により、難易度の高かった脾頭十二指腸切除術の1例 日本臨床外科学会雑誌. 2018.05; 79(5); 1158
27. Kohtaro Eguchi, Masami Suzuki, Shota Ida, Keita Mori, Hisao Imai, Shigehiro Kudo, Ken Ando, Keiko Higuchi, Takeshi Ebara. Association Between Laryngopharyngeal Reflux and Radiation-induced Mucositis in Head and Neck Cancer. Anticancer Res.. 2018.06; 38(1); 477-480
28. Haruhiko Shimura, Akimoto Nimura, Koji Fujita, Takashi Miyamoto. Mid-Term Functional Outcome after Volar Locking Plate Fixation of Distal Radius Fractures in Elderly Patients. J Hand Surg Asian Pac Vol. 2018.06; 23(2); 238-242
29. Momma D, Nimura A, Muro S, Fujishiro H, Miyamoto T, Funakoshi T, Mochizuki T, Iwasaki N, Akita K. Anatomic analysis of the whole articular capsule of the shoulder joint, with reference to the capsular attachment and thickness. Journal of experimental orthopaedics. 2018.06; 5(1); 16
30. Tokairin Y, Nakajima Y, Kawada K, Hoshino A, Okada T, Ryotokuji T, Okuda M, Kume Y, Kawamura Y, Yamaguchi K, Nagai K, Akita K, Kinugasa Y. Histological study of the thin membranous structure made of dense connective tissue around the esophagus in the upper mediastinum. Esophagus : official journal of the Japan Esophageal Society. 2018.06; 15(4); 272-280
31. Kampan N, Tsutsumi M, Okuda I, Nasu H, Hur MS, Yamaguchi K, Akita K. The malaris muscle: its morphological significance for sustaining the intraorbital structures. Anatomical science international. 2018.06; 93(3); 364-371
32. Tetsuya Sato, Akimoto Nimura, Reiko Yamaguchi, Koji Fujita, Atsushi Okawa, Keiichi Akita. Intramuscular Tendon of the Adductor Pollicis and Underlying Capsule of the Metacarpophalangeal Joint: An Anatomical Study With Possible Implications for the Stener Lesion. J Hand Surg Am. 2018.07; 43(7); 682.e1-682.e8
33. Yamaguchi R, Nimura A, Amaha K, Yamaguchi K, Segawa Y, Okawa A, Akita K. Anatomy of the Tarsal Canal and Sinus in Relation to the Subtalar Joint Capsule. Foot & ankle international. 2018.07; 39(11); 1360-1369

34. Higashino T, Okazaki M, Mori H, Yamaguchi K, Akita K. Microanatomy of Sensory Nerves in the Upper Eyelid: A Cadaveric Anatomical Study. *Plastic and reconstructive surgery.* 2018.08; 142(2); 345-353
35. Yoshinori Sato, Hiroyasu Tsukaguchi, Hiroyuki Morita, Koichiro Higasa, Mai Thi Nhu Tran, Michito Hamada, Toshiaki Usui, Naoki Morito, Shoichiro Horita, Takao Hayashi, Junko Takagi, Izumi Yamaguchi, Huan Thanh Nguyen, Masayo Harada, Kiyoko Inui, Yuichi Maruta, Yoshihiko Inoue, Fumihiko Koiwa, Hiroshi Sato, Fumihiko Matsuda, Shinya Ayabe, Seiya Mizuno, Fumihiro Sugiyama, Satoru Takahashi, Ashio Yoshimura. A mutation in transcription factor MAFB causes Focal Segmental Glomerulosclerosis with Duane Retraction Syndrome. *Kidney Int..* 2018.08; 94(2); 396-407
36. 仲山 勉, 塚田 幸行, 黒坂 健二, 平澤 直之. FJS-12 と JHEQ における THA 前後の脚長差による比較 *Hip Joint.* 2018.08; 44(2); S81-S84
37. 落合 美鈴, 宇留野 裕太, 塚田 幸行, 黒坂 健二, 仲山 勉, 平澤 直之. 人工股関節全置換術後深部感染の発症と術後 14 日以内の発熱の関係 *Hip Joint.* 2018.08; 44(2); S32-S34
38. 平澤 直之, 塚田 幸行, 西野 正洋, 黒坂 健二. 外転拘縮を有する変形性股関節症に対する THA においての術中大腿筋膜リリースの効果 *Hip Joint.* 2018.08; 44(1); 436-439
39. 竹内 康剛, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 大西 和友, 上田 祐輔, 星加 昭太, 濱田 博成, 大西 隆, 土山 耕南, 森石 丈二. 当院におけるスーチャーブリッジ法での鏡視下腱板修復術の治療成績 内側列における応力集中を回避する試み 肩関節. 2018.09; 42(2); 499-502
40. 松葉 友幸, 高橋 憲正, 菅谷 啓之, 松本 圭介, 渡海 守人, 大西 和友, 上田 祐輔, 星加 昭太, 濱田 博成. RSA 周術期にトラネキサム酸投与を行った出血量の調査 肩関節. 2018.09; 42(2); 487-490
41. 柴山 一洋, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 大西 和友, 星加 昭太, 濱田 博成, 竹内 康剛. 腱板大・広範囲断裂の鏡視下腱板修復術の術後成績 再断裂腱別の臨床成績 肩関節. 2018.09; 42(2); 522-525
42. 奥田 逸子. 顔面加齢の評価のための画像解析手法の開発 主観的感覚的評価から客観的定量的評価へ コスマトロジー研究報告. 2018.09; 26; 130-134
43. Naoyuki Hirasawa, Kenji Kurosaka, Masahiro Nishino, Tsutomu Nakayama, Masaaki Matsubara, Sachiyuki Tsukada. No Clinically Important Difference in Pain Scores After THA Between Periarticular Analgesic Injection and Placebo: A Randomized Trial. *Clin. Orthop. Relat. Res..* 2018.09; 476(9); 1837-1845
44. 柳澤 克昭, 吉村 英哉, 望月 智之, 二村 昭元, 宇土 美於, 日山 鐘浩, 吉原 有俊. Suture bridge 法における術後中期での痛み残存の検討 肩関節. 2018.10; 42(3); 703-705
45. 室生 晓, 塚田 祐一郎, 原田 理代, 伊藤 雅昭, 秋田 恵一. 女性の直腸肛門管前壁における筋層構造の解剖 輪走筋(内肛門括約筋)と縦走筋の収斂と前方突出 日本外科系連合学会誌. 2018.10; 43(5); 981
46. Keiichi Akita, Tomomi Sakaguchi-Kuma, Keiko Fukino, Takashi Ono. Masticatory Muscles and Branches of Mandibular Nerve: Positional Relationships between Various Muscle Bundles and Their Innervating Branches. *Anat Rec (Hoboken).* 2018.10; 302(4); 609-619
47. 香川 栄一郎, 加藤 龍一. 【しひれ・痛みに対する整形外科診療の進歩】疾患・病態別の診断・治療 頸椎・上肢 交通事故による頸椎捻挫(外傷性頸部症候群)の治療が遷延する構造 共分散構造モデルによる可視化の試み 別冊整形外科. 2018.10; (74); 100-105
48. 濱田 博成, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 大西 和友, 上田 祐輔, 星加 昭太, 竹内 康剛, 大西 隆, 土山 耕南. L'Episcopo 変法を併用したリバース型人工肩関節の臨床成績 肩関節. 2018.10; 42(3); 778-782
49. 中澤 正孝. 後踵骨滑液包に対する徒手療法の効果 足関節内返し捻挫の既往がある者を対象にした調査 日本超音波骨軟組織学術研究. 2018.10; 18(1); 45-50
50. Sachiyuki Tsukada, Kenji Kurosaka, Masahiro Nishino, Naoyuki Hirasawa. Cutaneous Hypesthesia and Kneeling Ability After Total Knee Arthroplasty: A Randomized Controlled Trial Comparing Anterolateral and Anteromedial Skin Incision. *J Arthroplasty.* 2018.10; 33(10); 3174-3180
51. Takuya Iseki, Sachiyuki Tsukada, Motohiro Wakui, Shinichi Yoshiya. Intravenous tranexamic acid only versus combined intravenous and intra-articular tranexamic acid for perioperative blood loss in patients undergoing total knee arthroplasty. *Eur J Orthop Surg Traumatol.* 2018.10; 28(7); 1397-1402

52. 東海林 裕, 中島 康晃, 川田 研郎, 星野 明弘, 岡田 卓也, 了徳寺 大郎, 久米 雄一郎, 山口 和哉, 川村 雄大, 永井 鑑, 秋田 恵一, 絹笠 祐介. 食道癌鏡視下手術における拡大視野での新しい外科解剖 上縦隔における食道周囲の密性結合織による膜様構造の組織学的検討 日本臨床外科学会雑誌. 2018.10; 79(増刊); 409
53. Muro S, Tsukada Y, Harada M, Ito M, Akita K. Spatial distribution of smooth muscle tissue in the male pelvic floor with special reference to the lateral extent of the rectourethralis muscle: Application to prostatectomy. Clinical anatomy (New York, N.Y.). 2018.11; 31(8); 1167-1176
54. Fukino K, Tsutsumi M, Sanudo J, Ono T, Akita K. Anatomical Significance of the Spatial Distribution of the Palatopharyngeus With Regard to Velopharyngeal Closure. The Cleft palate-craniofacial journal : official publication of the American Cleft Palate-Craniofacial Association. 2018.11; 1055665618813082
55. Tomoyuki Kuroiwa, Koji Fujita, Akimoto Nimura, Takashi Miyamoto, Toru Sasaki, Atsushi Okawa. A new method of measuring the thumb pronation and palmar abduction angles during opposition movement using a three-axis gyroscope. J Orthop Surg Res. 2018.11; 13(1); 288
56. 平澤 直之, 西野 正洋, 塚田 幸行, 黒坂 健二, 伸山 勉. THA 術後腸腰筋インピングメント症状を訴えた患者に対するストレッチ体操の効果 日本人工関節学会誌. 2018.12; 48; 271-272
57. 伸山 勉, 塚田 幸行, 西野 正洋, 黒坂 健二, 久保木 通, 宮嶋 佑, 平澤 直之. 自覚的脚長差に対する Block test の妥当性検討 健常若年成人を対象とした pilot study 日本人工関節学会誌. 2018.12; 48; 269-270
58. H Fujiwara, J Kanamori, Y Nakajima, T Kawano, A Miura, T Fujita, K Akita, H Daiko. An anatomical hypothesis: a "concentric-structured model" for the theoretical understanding of the surgical anatomy in the upper mediastinum required for esophagectomy with radical mediastinal lymph node dissection. Dis. Esophagus. 2018.12; in press
59. 村治 治彦, 二村 昭元, 藤田 浩二. 桡骨動脈を触知しない小児上腕骨頸上骨折の治療経過当院のプロトコールを用いて 日本人手外科学会雑誌. 2018.12; 35(3); 387-392
60. 若林 良明, 品田 春生, 能瀬 宏行, 二村 昭元, 藤田 浩二, 大川 淳. 桡骨遠位端骨折手術例に潜在する舟状骨骨折例の CT による検討 日本人手外科学会雑誌. 2018.12; 35(3); 341-344
61. 塚田 祐一郎, 室生 曜, 秋田 恵一, 伊藤 雅昭. taTME における女性の肛門管前壁剥離層の組織学的同定 日本国内視鏡外科学会雑誌. 2018.12; 23(7); OS158-OS153

[書籍等出版物]

1. 橘川 薫. 読影の手立てとなる局所解剖と画像診断 Overview 足関節の解剖. メジカルビュー, 2018.03
2. 菅谷 啓之, 秋田 恵一, 二村 昭元. 肩関節手術のすべて. メジカルビュー, 2018.04
3. 江口 純太郎. 【見逃してはならない耳鼻咽喉科疾患-こんな症例には要注意!】口腔・咽喉頭・頭頸部領域 側頸囊胞だと思っていたら甲状腺癌頸部リンパ節転移だった!. 医学書院, 2018.11 (ISBN : 1035-1037)
4. 橘川 薫. 足の外科 テキスト 1. 解剖・診断 5)MRI 診断. 南江堂, 2018.11

[総説]

1. 那須 久代, 二村 昭元, 秋田 恵一. 【膝前十字靱帯損傷における膝前外側支持組織の役割を再考する】膝前外側支持組織の解剖 整形外科最小侵襲手術ジャーナル. 2018.02; (86); 11-17
2. 秋田 恵一, 室生 曜, 堀 真大. FOCUS 「腸間膜(mesentery)は臓器である」 腸間膜はどのようにとらえられているのか 臨床外科. 2018.02; 73(2); 228-233
3. 奥田 逸子, 秋田 恵一. 【アンチエイジング最前線】 放射線診断学から見たアンチエイジング 形成外科. 2018.03; 61(3); 307-315
4. 室生 曜, 伴 大輔, 秋田 恵一. 【徹底解説!-脾頭十二指腸切除の手術手技】 脾頭部を中心とした臨床解剖 臨床外科. 2018.03; 73(3); 262-267
5. 伴 大輔, 室生 曜, 小倉 俊郎, 小川 康介, 小野 宏晃, 光法 雄介, 工藤 篤, 秋田 恵一, 田邊 稔. 【徹底解説!-脾頭十二指腸切除の手術手技】 手術手技 術野展開 Treitz 鞣帶アプローチ 臨床外科. 2018.03; 73(3); 298-302

6. 秋田 恵一. 【イラストで学ぶ解剖学的変異-外科手術アトラス】総論 解剖学的変異とは そのとらえ方, 考え方 外科. 2018.04; 80(5); 403-410
7. 斎藤 祐貴, 橋川 薫. 【症例から迫る!関節疾患のMRI診断新入門】足と足関節 臨床画像. 2018.05; 34(5); 570-579
8. 森岡 健, 菅谷 啓之, 松木 圭介, 高橋 憲正, 渡海 守人, 大西 和友, 上田 祐輔, 星加 昭太, 濱田 博成, 竹内 康剛, 土山 耕南, 森石 丈二. 【上腕骨近位端骨折の治療 若手医師のための手術のポイント】応用編 上腕骨近位端骨折に対する MIPO 法 整形外科 Surgical Technique. 2018.06; 8(3); 319-325
9. 三原 久範, 多々羅 靖則, 新村 高典, 関屋 辰洋, 合田 篤史. 【頸椎前方手術 Up To Date】Midline groove 法を用いた頸椎前方除圧固定術 脊椎脊髄ジャーナル. 2018.08; 31(8); 702-708
10. 衣袋 健司, 森 正也. 【知っておきたいリンパ系の画像診断】リンパ系の解剖と生理 画像診断. 2018.09; 38(12); 1111-1124
11. 二村 昭元, 秋田 恵一. 【インナーマッスルとアウターマッスル】インナーマッスルとアウターマッスルの解剖学 臨床スポーツ医学. 2018.10; 35(10); 998-1003
12. 伴 大輔, 室生 晓, 秋田 恵一, 田邊 稔. 【あたらしい外科局所解剖全図-ランドマークとその出し方】肝胆脾 SMA 周囲郭清に必要な Treitz 鞣帯の解剖 臨床外科. 2018.10; 73(11); 258-262
13. 秋田 恵一, 室生 晓, 伴 大輔. 【あたらしい外科局所解剖全図-ランドマークとその出し方】肝胆脾 Special Lecture 脾頭神経叢の正体 臨床外科. 2018.10; 73(11); 244-248
14. 星加 昭太. 【保存と手術のボーダーライン!上肢の脱臼・骨折】肩鎖関節脱臼治療のボーダーライン Orthopaedics. 2018.10; 31(11); 11-21
15. 那須 久代, 二村 昭元, 秋田 恵一. 【オーバーヘッドスポーツの外傷と障害】基礎編 上肢帶の構造と機能 臨床スポーツ医学. 2018.12; 35(12); 1232-1237
16. 衣袋 健司, 福田 穂積. 肺癌の CT ガイド下生検による診断 日大医誌. 2018.12; 77(6); 369-374
17. 太田 博明, 奥田 逸子, 小柳 衣吏子, 内山 成人. これからの中年女性と若さの新常識 女性をサポートするエクオール White. 2018.12; 6(2); 149-153

[講演・口頭発表等]

1. 二村 昭元. 肘関節における解剖学的解析—最近の知見. 整形外科リハビリテーション学会関東合同症例検討会 & シンポジウム 2018.01.08 文京区, 東京都
2. 二村 昭元. 肩腱板修復術に必要な解剖学的知見. 第1回京滋セミナー 2018.01.13 京都市, 京都府
3. 江口 純太郎, 杉本 太郎, 白倉 聰. 正中舌リンパ節転移を認めた舌癌の一例. 第28回日本頭頸部外科学会 2018.01.25 宇都宮市, 栃木県
4. 藤田 浩二, 二村 昭元, 宮本 崇. 尺側手根屈筋腱付着部炎により豆状骨変形を起こした1例の経験. 第32回東日本手外科研究会 2018.02.03 文京区, 東京都
5. 佐藤 哲也, 中川 照彦, 藤田 浩二, 佐々木 研, 二村 昭元. スポーツ外傷による橈骨関節面に対する全手根骨尺側偏位の1例. 第32回東日本手外科研究会 2018.02.03 文京区, 東京都
6. 佐藤 哲也, 中川 照彦, 鈴木 志郎, 佐々木 研, 八百 陽介, 二村 昭元. 肘関節不安定症に対するソフトアンカーを用いた側副靭帯修復術. 第30回日本肘関節学会 2018.02.16 港区, 東京都
7. 星加 昭太, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 秋田 恵一. 肘関節内側の安定化に対する浅指屈筋の動的因子としての寄与について. 第30回日本肘関節学会 2018.02.16 港区, 東京都
8. 二村 昭元. 肘関節解剖のトピック～内側・外側の安定化構造を中心に～. さがみスボリハ研究会 2018.02.22 相模原市, 神奈川県
9. Akimoto Nimura, Shota Hoshika, Rerika Yamaguchi, Hiroyuki Sugaya, Keiichi Akita. Reconsideration of the anatomy regarding the ulnar collateral ligament of the elbow in terms of the tendinous fascia. The 2018 Annual Meeting of the American Academy of Orthopaedic Surgeons 2018.03.07 New Orleans, USA

10. 佐藤 哲也, 中川 照彦, 土屋 正光, 長瀬 寅, 二村 昭元, 鈴木 志郎, 佐々木 研, 大川 淳. リバース型人工関節置換術の適応はどこまで拡大できるか 陳旧性上腕骨近位端骨折に対するリバース型人工肩関節置換術の治療経験. 第 58 回関東整形災害外科学会 2018.03.17 千代田区, 東京都
11. 堤 真大, 二村 昭元, 秋田 恵一. 中殿筋腱とその停止部の形態学的解析. 第 123 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2018.03.28 武蔵野市, 東京都
12. 室生 晓, 塚田 祐一郎, 那須 久代, 原田 理代, 山口 久美子, 伊藤 雅昭, 秋田 恵一. 直腸肛門管前方における平滑筋組織の三次元的な広がり. 第 123 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2018.03.29 武蔵野市, 東京都
13. 川村 雄大, 東海林 裕, 川田 研郎, 星野 明弘, 岡田 卓也, 了徳寺 大郎, 中島 雄高, 奥田 将史, 久米 雄一郎, 山口 和哉, 永井 鑑, 中島 康晃, 河野 辰幸, 秋田 恵一, 絹笠 祐介. 縦隔における膜構造とその変化についての解剖学的検討. 第 118 回日本外科学会定期学術集会 2018.04.05 千代田区, 東京都
14. 多々羅 靖則, 川村 悟司, 秋田 恵一. 腰動脈の枝である脊髄神經の特徴. 第 47 回日本脊椎脊髄病学会 2018.04.12 神戸市, 兵庫県
15. 二村 昭元. 骨形態・組織に基づく TFCC の解剖学的解析. 第 16 回東京スポーツ整形外科研修会 2018.04.14 千代田区, 東京都
16. 二村 昭元, 藤田 浩二, 宮本 崇, 秋田 恵一. 骨形態解析に基づいた三角線維軟骨と尺骨遠位端との線維性連続の局在. 第 61 回日本手外科学会学術集会 2018.04.27 新宿区, 東京都
17. 佐々部 敦, 中野 めぐみ, 若林 良明, 能瀬 宏行, 二村 昭元, 藤田 浩二. 上腕骨外上顆炎に対するトリアムシノロンアセトニドの注射療法で伸筋腱・外側側副靱帯起始部の広範囲断裂を生じた 1 例. 第 61 回日本手外科学会学術集会 2018.04.27 新宿区, 東京都
18. Hisayo Nasu, Akimoto Nimura, Sara Sugiura, Hitomi Fujishiro, Hideyuki Koga, Keiichi Akita. An anatomic study on the attachment of the joint capsule to the tibia in the lateral side of the knee. 18th European Society of Sports Traumatology and Arthroscopy Congress 2018.05.09 Glasgow, UK
19. Soichi Hattori. The effectiveness and reproducibility of ultrasound in evaluation of the calcaneofibular ligament. 18th European Society of Sports Traumatology and Arthroscopy Congress 2018.05.09 Glasgow, UK
20. 小山 恭史, 志村 治彦, 富澤 將司, 仲津留 恵日, 山本 皓子, 二村 昭元, 藤田 浩二, 大川 淳. 鎮骨骨折手術における鎮骨上神経温存の意義. 第 91 回日本整形外科学会学術総会 2018.05.24 神戸市, 兵庫県
21. 公平 勇二, 五木田 茶舞, 古岡 秀人, 佐藤 哲也, 小柳 広高, 澤村 千草, 二村 昭元, 貞鍋 淳, 下地 尚. 上腕骨近位部悪性骨腫瘍切除後における肩関節機能の新しい再建法ポリプロピレンメッシュを用いたリバース型人工関節置換術. 第 91 回日本整形外科学会学術総会 2018.05.24 神戸市, 兵庫県
22. 二村 昭元, 堀内 沙矢, 野崎 太希, 藤田 浩二, 大川 淳, 加藤 龍一, 秋田 恵一. 三角線維軟骨の尺骨遠位端に対する付着部の局在と骨形態の関係・解剖学的研究. 第 91 回日本整形外科学会学術総会 2018.05.24 神戸市, 兵庫県
23. 星加 昭太, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 恵正, 秋田 恵一. 肘関節内側における安定化構造に関する解剖学的特徴. 第 91 回日本整形外科学会学術総会 2018.05.24 神戸市, 兵庫県
24. 浜田 純一郎, 小川 清久, 萩原 嘉廣, 秋田 恵一. 肩関節周囲の神経障害 長胸神経麻痺の診断、障害部位、適切な治療選択. 第 91 回日本整形外科学会学術総会 2018.05.25 神戸市, 兵庫県
25. 多々羅 靖則, 川村 悟司, 秋田 恵一. 高位別にみた lumbar artery の特徴. 第 91 回日本整形外科学会学術総会 2018.05.26 神戸市, 兵庫県
26. 奥田 逸子, 吉岡 直紀, 白壁 征夫, 秋田 恵一. 顔面加齢に関する画像解剖学的分析 加齢が Superficial Musculoaponeurotic System(SMAS) の弛緩性に及ぼす影響について. 第 18 回日本抗加齢医学会総会 2018.05.26 大阪市, 大阪府
27. Kenji Ibukuro. The Hepatic Capsular Arteries: Anatomical and Clinical significance. The Japanese Society of Interventional Radiology 2018 2018.05.31 Tokyo, Japan
28. 室生 晓, 塚田 祐一郎, 原田 理代, 伊藤 雅昭, 秋田 恵一. 女性の直腸肛門管前壁における筋層構造の解剖 輪走筋(内肛門括約筋)と縦走筋の収斂と前方突出. 第 28 回骨盤外科機能温存研究会 2018.06.02 千葉市, 千葉県

29. Kenji Ibukuro, Gou Ogasawara, Hozumi Fukuda, Kimiko Tobe, Mitsuhiro Kishino. The relationship between the location of the portal vein thrombus, the patency of the portal veins, and the coexisting disease. ESGAR2018 2018.06.04 Dublin, Ireland
30. Masayo Harada, Keiichi Akita. The N143T mutation in mouse Fibroblast growth factor 9 leads to wider long bones. Joint Annual Meeting of JSDB 51st and JSCB 70th 2018 2018.06.08 Tokyo, Japan
31. 橘川 薫. 関節、骨軟部領域の MRI. 第 19 会 MR 入門講座 2018.06.09 千代田区, 東京都
32. 秋田 恵一, 二村 昭元. 関節の臨床解剖 関節包と韌帯を考える. 第 10 回 JOSKAS 2018.06.14 福岡市, 福岡県
33. 星加 昭太, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 秋田 恵一. Anatomy of Ulnar Collateral ligament. 第 10 回 JOSKAS 2018.06.14 福岡市, 福岡県
34. Mochizuki Tomoyuki, Akita Keiichi. ACL anatomy and tunnel placement (ACL anatomy and tunnel placement Anatomic and histologic analysis of the mid-substance and fan-like extension fibres of the anterior cruciate ligament during knee motion, with special reference to the femoral attachment). 10th JOSKAS 2018.06.15 Fukuoka, Japan
35. 服部 惣一, 大内 洋, 高澤 修三, 田野 敦寛, 山口 玲子, 天羽 健太郎, 山田 慎, 加藤 有紀, 二村 昭元, 熊井 司, 秋田 恵一. Cutting Edge on Clinical Management of Chronic Lateral Ankle Instability エコーを使用した足関節不安定症の診断と治療. 第 10 回 JOSKAS 2018.06.15 福岡市, 福岡県
36. 八木 茂典, 宗田 大, 森戸 俊行, 秋田 恵一. シンスプリントの疼痛について 解剖学的検討. 第 10 回 JOSKAS 2018.06.15 福岡市, 福岡県
37. 星加 昭太, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 秋田 恵一. 肘関節内側における安定化機構に関する解剖学的特徴. 第 10 回 JOSKAS 2018.06.15 福岡市, 福岡県
38. 山口 玲子, 二村 昭元, 天羽 健太郎, 服部 惣一, 田野 敦寛, 秋田 恵一. 関節包に基づく距骨下関節に関する解剖学的研究. 第 10 回 JOSKAS 2018.06.15 福岡市, 福岡県
39. 秋田 恵一. 胸管の臨床解剖 . ランチョンセミナー 第 72 回日本食道学会学術集会 2018.06.28 宇都宮市, 栃木県
40. 東海林 裕, 中島 康晃, 川田 研郎, 星野 明弘, 岡田 卓也, 松山 貴俊, 小嶋 一幸, 永井 鑑, 秋田 恵一, 絹笠 祐介. 上縦隔における食道周囲の密性結合織の組織学的検討. 第 72 回日本食道学会学術集会 2018.06.29 宇都宮市, 栃木県
41. 奥田 逸子, 吉岡 直紀, 山崎 千佳子, 鳥越 留美子, 秋田 恵一. ハンドマッサージ効果の画像診断学的評価の試み. 第 43 回日本香粧品学会 2018.06.29 千代田区, 東京都
42. 橘川 薫. ランチョンセミナー 9 血友病性関節症と MRI. 第 40 回日本血栓止血学会学術集会 2018.06.30 札幌市, 北海道
43. 今谷 潤也, 森谷 史朗, 近藤 秀則, 二村 昭元, 秋田 恵一. Common fractures の tips & tricks "展開の妙" Terrible triad injury の治療戦略. 第 44 回日本骨折治療学会 2018.07.06 岡山市, 岡山県
44. Tomonori Yabuuchi, Satoru Muro, Keiichi Akita. Origins of the levator ani with special reference to the tendinous arch. 35th Annual meeting of American Association of Clinical Anatomy 2018.07.10 Atlanta, USA
45. Satoru Muro, Yuichiro Tsukada, Masayo Harada, Masaaki Ito, Keiichi Akita. Muscle layer structure in anterior wall of anorectal canal in females. 35th Annual meeting of American Association of Clinical Anatomy 2018.07.10 Atlanta, USA
46. 東海林 裕, 中島 康晃, 川田 研郎, 星野 明弘, 岡田 卓也, 松山 貴俊, 永井 鑑, 小嶋 一幸, 秋田 恵一, 絹笠 祐介. 両側頸部気縦隔法を用いた縦隔鏡による食道癌根治術. 第 73 回日本消化器外科学会総会 2018.07.11 鹿児島市, 鹿児島県
47. 川村 雄大, 東海林 裕, 星野 明弘, 松山 貴俊, 川田 研郎, 中島 康晃, 田邊 稔, 小嶋 一幸, 秋田 恵一, 絹笠 祐介. 上縦隔における食道周囲密性結合織についての組織学的検討. 第 73 回日本消化器外科学会総会 2018.07.11 鹿児島市, 鹿児島県

48. Masahiro Tsutsumi, Akimoto Nimura, Keiichi Akita. Morphological analysis of gluteus medius tendon and its insertion sites. 35th Annual meeting of American Association of Clinical Anatomy 2018.07.11 Atlanta,USA
49. Shoko Nakata, Koichi Ogawa, Osamu Shimomura, Yusuke Ohara, Kazuhiro Takahashi, Yoshimasa Akashi, Katsuji Hisakura, Tsuyoshi Enomoto, Masanao Kurata, Tatsuya Oda, Nobuhiro Ohkohchi. To increase female surgeons. The 73rd General Meeting of the Japanese Society of Gastroenterological Surgery 2018.07.13 Kagoshima, Japan
50. 原田 理代, 秋田 恵一. マウス線維芽細胞増殖因子 9 の N143T 変異は長管骨を太くする. 第 36 回日本骨代謝学会学術集会 2018.07.26 長崎市, 長崎県
51. 二村 昭元. 骨関節領域解剖に関する最近の知見—関節周囲炎との関連. 第 8 回栃木県運動機能研究会 2018.08.02 下野市, 栃木県
52. 高橋 誠, 吉井 俊貴, 二村 昭元, 大川 淳, 田中 雄二郎. 整形外科高難度手術トレーニングのための新たな実体モデルの開発(第 1 報). 第 50 回日本医学教育学会 2018.08.03 文京区, 東京都
53. 二村 昭元. 臨床に役立つ肩関節の解剖について. 第 7 回香川県肩関節研究会 2018.08.04 高松市, 香川県
54. 那須 久代. 肩の機能解剖. 第 12 回日本肩関節理学療法研究会 2018.08.18 大田区, 東京
55. 那須 久代. 肩関節の臨床解剖. 2018 年度千葉県立千葉盲学校高等部専攻科理療科研修会 2018.08.22 四街道市, 千葉県
56. 奥田 逸子, 吉岡 直紀, 繩野 繁, 秋田 恵一, 煎本 正博, 太田 博明. 人間ドックオプション骨盤部 MRI を用いた骨盤内臓脱の予測因子の検討 骨盤底加齢の画像診断学的評価. 第 59 回日本人間ドック学会 2018.08.30
57. 星加 昭太, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 秋田 恵一. 肘内側支持機構の微細構造. 第 44 回日本整形外科スポーツ医学会学術集会 2018.09.07 徳島市, 徳島県
58. 星加 昭太, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 秋田 恵一. 19 歳までの肘内側支持機構傷害への対応: ~ 100% を超える復帰 ~ 肘内側支持機構の微細構造. 第 44 回日本整形外科スポーツ医学会学術集会 2018.09.08 徳島市, 徳島県
59. 松山 嘉彦, 藤田 浩二, 二村 昭元, 佐藤 哲也, 中川 照彦. 鎖骨骨折をロッキングプレートで治療し、抜釘後 4 カ月目に再骨折を来した女子高校バスケットボール選手の一例. 第 44 回日本整形外科スポーツ医学会学術集会 2018.09.08 徳島市, 徳島県
60. Yusuke Ueda, Akimoto Nimura, Hiroyuki Sugaya, Norimasa Takahashi, Keisuke Matsuki, Morihito Tokai, Shouta Hoshika, Hiroshige Hamada. Difference in the Site of Rotator Cuff lesions between Shoulders with Recurrent Anterior Instability and Throwing Injuries. The 44th Annual Meeting of the Japanese Orthopaedic Society for Sports Medicine. 2018.09.08 Tokushima, Japan
61. Baramee Phichaya, Satoru Muro, Masahiro Tsutsumi, Keiichi Akita. Composition of the anterior wall of the external anal sphincter in female: Supporting system by two muscle slings. 10th Meeting of International Symposium of Clinical and Applied Anatomy 2018.09.14 Moscow, Russia
62. 二村 昭元. 肩関節の解剖について. 第 1 回 Yamaguchi Shoulder Meeting 2018.09.15 山口市, 山口県
63. Keiko Fukino, Masahiro Tsutsumi, Jose Sanudo, Takashi Ono, Keiichi Akita. Anatomical significance of the spatial distribution of the palatopharyngeus with regard to closure of the nasopharynx. 10th Meeting of International Symposium of Clinical and Applied Anatomy 2018.09.15 Moscow, Russia
64. Suriyut Janyaruk, Satoru Muro, Masahiro Tsutsumi, Keiichi Akita. An anatomical interpretation of outer and inner muscle bundle groups in male pelvic floor muscles. 10th Meeting of International Symposium of Clinical and Applied Anatomy 2018.09.15 Moscow, Russia
65. 松山 嘉彦, 藤田 浩二, 二村 昭元. ロッキングプレートによる鎖骨骨折治療後、抜釘して 4 カ月のプレー中に両鎖骨骨折を来した女子高校バスケットボール選手の一例. 第 67 回東日本整形災害外科学会 2018.09.21 秋田市, 秋田県
66. 太田 剛, 八百 陽介, 二村 昭元, 大川 淳. 前腕骨矯正骨切り術に対する低出力超音波パルス治療 (LIPUS) の骨癒合促進効果. 第 67 回東日本整形災害外科学会 2018.09.21 秋田市, 秋田県

67. 志村 治彦, 竹村 昌敏, 小山 恭史, 串田 淑久, 鎌木 秀俊, 二村 昭元, 藤田 浩二, 大川 淳. 当院における橈骨遠位端(脆弱性)骨折患者の骨粗鬆症治療率. 第 67 回東日本整形災害外科学会 2018.09.21 秋田市, 秋田県
68. 三浦 雄悟, 志村 治彦, 富澤 將司, 天野 祐輔, 關 良太, 二村 昭元, 藤田 浩二, 大川 淳. 小児上腕骨遠位骨幹・骨幹端部骨折の治療経験 7 例. 第 67 回東日本整形災害外科学会 2018.09.22 秋田市, 秋田県
69. 新関 祐美, 若林 良明, 二村 昭元, 藤田 浩二, 大川 淳. 陳旧性手指 MP 関節掌側脱臼の 3 指. 第 67 回東日本整形災害外科学会 2018.09.22 秋田市, 秋田県
70. 橘川 薫. 足関節・足部スポーツ障害の画像診断. 第 54 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 2018.10.07 福岡市, 福岡県
71. 黒岩 智之, 藤田 浩二, 高橋 祐, 奥宮 保郎, 鈴木 克典, 二村 昭元, 大川 淳. 伸縮性カーボンナノチューブ動歪センサを用いた母指対立動作の新たな評価法の開発 手根管症候群の早期発見を目指して. 第 33 回日本整形外科学会基礎学術集会 2018.10.11 奈良市, 奈良県
72. 藤田 浩二, 渡辺 拓郎, 杉浦 裕太, 二村 昭元, 佐々木 亨, 黒岩 智之, 大川 淳. 手根管症候群診断アプリ開発の試み. 第 33 回日本整形外科学会基礎学術集会 2018.10.11 奈良市, 奈良県
73. Kaoru Kitsukawa, Yusuke Kimura, Yasuo Nakajima, Koji Kawakami, Hisateru Niki. MRI evaluation of cervical neural foraminal stenosis using 3D T2TFE sequence. The 33rd Annual Research Meeting of the Japanese Orthopaedic Association 2018.10.11 Nara, Japan
74. 鈴木 志郎, 二村 昭元. 上腕骨解剖頸単独骨折の 1 例. 第 45 回日本肩関節学会 2018.10.19 北区, 大阪府
75. 上田 祐輔, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 秋田 恵一. 若年者前外側肩峰骨形態の検討. 第 45 回日本肩関節学会 2018.10.20 大阪市, 大阪府
76. 上田 祐輔, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 星加 昭太, 濱田 博成. 中高年のテニス爱好者に対する関節鏡視下腱板修復術の成績. 第 45 回日本肩関節学会 2018.10.20 大阪市, 大阪府
77. 二村 昭元. 肘関節における解剖学的知見—鞘帯とは何かを考える. 第 1 回関西スボラボセミナー 2018.10.21 大阪市, 大阪府
78. Nimura Akimoto, Akita Keiichi. Anatomy based on the common pathologies around the elbow joint. 4th Asian Association of Clinical Anatomists 2018.10.28 Busan, Korea
79. Masahiro Tsutsumi, Akimoto Nimura, Keiichi Akita. Morphological significance of the thickness distribution in the gluteus medius tendon with regard to the gluteus medius tendon tears. 8th Asia Pacific International Congress of Anatomists 2018.10.29 Busan, Korea
80. 田野 敦寛, 二村 昭元, 天羽 健太郎, 服部 惣一, 山口 玲子. 骨形態解析と付着する軟部特性に基づいた遠位脛腓骨鞘帯結合に関する解剖学的研究. 第 43 回日本足の外科学会学術集会 5th Ankle Instability Group Annual Meeting 合同会議 2018.11.01 木更津市, 千葉県
81. 天羽 健太郎, 二村 昭元, 山口 玲子, 服部 惣一, 田野 敦寛, 秋田 恵一. 基礎研究 関節包とその隣接構造に基づいた足関節内側および距骨下関節の解剖学的解析. 第 43 回日本足の外科学会学術集会 5th Ankle Instability Group Annual Meeting 合同会議 2018.11.02 木更津市, 千葉県
82. Satoru Muro, Yuichiro Tsukada, Masayo Harada, Masaaki Ito, Keiichi Akita. Anatomy of the smooth muscle structure in the female anorectal anterior wall. Annual joint academic meetings (surgical research society meeting) of Royal Australasian college of surgeons 2018.11.09 Sydney, Australia
83. 馬上 頌子, 指山 浩志, 武藤 賴彦, 安田 韶, 川村 敦子, 前田 孝文, 鹿野 新吾, 根本 一彦, 堤 修, 浜畠 幸弘. Klippel-Trenaunay-Weber-Syndrome の巨大内外痔核の一例. 第 73 回日本大腸肛門病学会 2018.11.09 新宿区, 東京都
84. 那須 久代, 二村 昭元, 秋田 恵一. 上腕三頭筋長頭の起始形態. 第 22 回臨床解剖研究会・第 3 回久留米臨床解剖研究会 2018.11.10 久留米市, 福岡県
85. 衣袋 健司, 那須 久代, 山口 久美子, 秋田 恵一. 肝被膜動脈とその臨床的意義. 第 22 回臨床解剖研究会・第 3 回久留米臨床解剖研究会 2018.11.10 久留米市, 福岡県
86. 秋田 恵一. 前立腺の診断と治療のための骨盤内解剖—とくに骨盤底の構造の最近の知見について—. 第 15 回栃木県泌尿器疾患懇話会 2018.11.22 宇都宮市, 栃木県

先端医療開発学講座

87. 東海林 裕, 中島 康晃, 川田 研郎, 星野 明弘, 岡田 卓也, 了徳寺 大郎, 久米 雄一郎, 山口 和哉, 川村 雄大, 永井 鑑, 秋田 恵一, 絹笠 祐介. 食道癌鏡視下手術における拡大視野での新しい外科解剖 上縦隔における食道周囲の密性結合織による膜様構造の組織学的検討. 第 80 回日本臨床外科学会 2018.11.24 港区, 東京都
88. 原田 理代, 秋田 恵一. マウス線維芽細胞増殖因子 9 の N143T 変異は長管骨を太くする. 第 41 回日本分子生物学会年会 2018.11.28 横浜市, 神奈川県
89. 塚田 祐一郎, 室生 晓, 秋田 恵一, 伊藤 雅昭. taTME における女性の肛門管前壁剥離層の組織学的同定. 第 31 回日本内視鏡外科学会 2018.12.12 福岡市, 福岡県
90. 東海林 裕, 中島 康晃, 川田 研郎, 星野 明弘, 岡田 卓也, 了徳寺 大郎, 久米 雄一郎, 山口 和哉, 川村 雄大, 永井 鑑, 秋田 恵一, 河野 辰幸, 絹笠 祐介. Thiel 固定法による解剖体を用いた臨床解剖研究 縦隔鏡悪性腫瘍手術法開発の経緯. 第 31 回日本内視鏡外科学会 2018.12.07 福岡市, 福岡県
91. 二村 昭元. 肩関節の解剖について. 岡山 Mitek セミナー 2018.12.15 岡山市, 岡山県
92. 堤 真大, 二村 昭元, 秋田 恵一. 中殿筋腱とその停止部構造の形態学的意義. 第 23 回日本基礎理学療法学会学術大会 2018.12.16 京都市, 京都府
93. 二村 昭元. 腱板と上方関節包の解剖. 第 3 回 SCR 研究会 2018.12.22 品川区, 東京都

[その他業績]

1. 膀胱発生を制御する新規分子 Cxxc5 の機能解明, 2018 年 04 月
科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 研究代表者: 原田理代
研究課題番号: 16K08436
2. 高難度手術の教育システム開発 ~いかに安全に職人技を継承させるか~, 2018 年 04 月
科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 研究分担者: 二村昭元
研究課題番号: 17K01289
3. 「関節包」からみた肩・肘関節疾患に関するメゾン解剖学的研究, 2018 年 04 月
科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 研究代表者: 二村昭元
研究課題番号: 16K10890
4. 雌性生殖管特異的 Cxxc5 欠損による雄性生殖管形態形成と雄性不妊の機序解明, 2018 年 11 月
2018 年度武田科学振興財団医学系研究助成